



Middle East within Asia

Research Report Series

*No. 4 (2008.11)*

# シリア・アラブ共和国における全国世論調査 (2007年)

青山 弘之  
高岡 豊

ニーズ対応型地域研究推進事業  
アジアのなかの中東：経済と法を中心に

## 謝 辞

アンケート調査は、以下の組織の協力の下に実施されました。

シヤルク国際研究センター（ダマスカス）(<http://ocis-syria.org/>)

とりわけ、次の方々にはお世話になりました。ここに改めて、お礼を申し上げます。

サミール・タキー所長

アラビー・ミスリー博士（ダマスカス大学メディア・コミュニケーション学部教授）

マーリヤー・カイヤール書記

調査は、質問項目の立案からデータの分析まで、文部科学省「世界を対象としたニーズ対応型地域研究推進事業」プロジェクト『アジアのなかの中東：経済と法を中心に』事務局の統括のもとで、以下の研究チームによって行われた。

### 研究チーム

青山 弘之（東京外国語大学外国語学部地域・国際講座准教授）

責任者 本リサーチ・レポート執筆者

高岡 豊（上智大学イスラーム地域研究機構研究補助員）

本リサーチ・レポート執筆者

岩崎えり奈（一橋大学大学院経済学研究科特任講師）

### 事務局

加藤 博（一橋大学大学院経済学研究科教授）

岩崎えり奈（一橋大学大学院経済学研究科特任講師）

吉年 誠（一橋大学大学院社会学研究科助手）

斎藤美津子（慶應義塾外国語学校ほか非常勤講師）

なお、調査票における質問項目作成の段階では、佐藤宏氏（一橋大学大学院経済学研究科教授）のご助言を頂きました。

2008年12月

**全国世論調査報告**  
(シリア・アラブ共和国、2007年6月～2008年2月)  
文部科学省「世界を対象としたニーズ対応型地域研究推進事業」プロジェクト  
「アジアのなかの中東：経済と法を中心に」

青山弘之（東京外国語大学准教授）  
高岡豊（上智大学イスラーム地域研究機構研究補助員）

## 1. 調査の目的

以下で報告する調査は、文部科学省「世界を対象としたニーズ対応型地域研究推進事業」のひとつである中東地域研究プロジェクト「アジアのなかの中東－経済と法を中心に」の中で行われた。当プロジェクトの主たる目的の一つは、「日本と中東との間に観察される認識・評価上のミスマッチを解消し、中東を日本にとって身近なものにする」ことにある。

プロジェクト担当者たちは、かかる目的を達成するための作業として、日本人の中東・イスラームに対する意識調査（リサーチ・レポート第1、2、3号を参照）と並んで、中東人に対して、政治意識の調査を中心とした世論調査を企画した。その最初の調査対象国は、シリア・アラブ共和国であった。プロジェクトのホームページ（<http://www.econ.hit-u.ac.jp/~areastd/research.htm>）には、調査の質問票（アラビア語、日本語）とともに、その調査結果が、単純集計に基づいた報告書（アラビア語版、日本語訳）として掲載されている。

本報告書は、ホームページに掲載された日本語訳報告書に解説を付し、字句の修正を施した上で作成したものである。（文責・事務局）

## 2. シリア概観

本調査の対象国であるシリア・アラブ共和国について、政治体制を中心に概観してみる。シリアは、地中海東岸に位置し、日本の約半分程度の国土に19,747千人（2007年、世銀）の人口を抱える国家である。1946年にフランスから独立した。人口の大半はアラブ人で、その他マイノリティとしてクルド人やパレスチナ人難民も居住している。そのほとんどがイスラム教・スンニ派教徒であり、イスラム教・アラウィ派教徒やキリスト教徒は少数派である。ただし、後述のアサド前・現大統領は少数派のイスラム教・アラウィー派である。

政治体制は、2008年11月現在、バッシュアール・アル・アサド大統領（任期7年/再任無制限）を国家元首とした、一院制の議会（250議席、任期4年）をもつ共和制を取っている。さらに、一院制の人民議会の定数は、A部門（労働者・農民部門）とB部門（その他人民諸集団部門）の二つに分けられる。大統領は、人民議会によって選出された大統領候補が、国民投票によって信任される形で決定される。首相（現在ムハンマド・ナージー・アトリ）は大統領によって任命される。首相は内閣を組織し、大統領とともに法案・予算案の作成や各省庁の監督という内政を取り仕切っている。

シリア国内の政治では、バアス党（アラブ社会主義復興党）が圧倒的な影響力を持っており、1970年のクーデターで、ハーフィズ・アサドが政権を獲得して以来、国内で絶対的権力を握っている。現在、バアス党は、人民議会のA・B両部門で132議席（2006年）を持っており、圧倒的多数派与党であり、その政治的地位は憲法でも規定され、「バアス党は社会と国家を指導する党である」（1973年3月13日施行）とされている。さらにバアス党は、人民議会内で進歩国民戦線という主流派グループ（バアス党他、アラブ社会主義連合党、統一社会主義者党、アラブ社会主義者運動アフマド派など少数政党9党）を形成し、その数はバアス党とあわせて167議席となっている。人民議会のその他の議席は、基本的に無所属とされ、シリア共産主義者統一委員会などの非主流派組織で占められている。ただし、こうした「民主的」政治装置とは別に、軍やムハーバラトと呼ばれる共和国護衛隊、秘密警察らによって、バアス党の絶対的な権力が維持されているのがシリアの政治体制の特徴である。

国内の行政単位は首都ダマスカスと13の県の14の行政区画に分けられる。首都ダマスカスは160万人以上の人口を抱え、ダマスカス都市圏では400万人を越える。しかし、国の北西部に位置するアレppo

もダマスカスと同じく160万人以上の人口を抱え、アレッポ県全体の人口では420万人を越え、国内最大の県となっている。また、アレッポ県南部や隣接するハマー県、イドリブ県では、肥沃な土地が広がり、農業が盛んである。その他には、シリア中央部にあり、地中海東岸のシリア第3の都市ホムスからシリアの東の国境(シリア砂漠)まで広がるホムス県などがある。また、南西部に位置するクネイトゥラ県は、1967年の第三次中東戦争以降その大部分(ゴラン高原)がイスラエルに占領されている。

シリア経済は、社会主義計画経済という体制を長らく取ってきた。しかし、第10次5カ年計画の初年にあたる2006年には、「社会市場経済への移行」「年7%の経済成長」などが掲げられ、現在一部市場経済への移行や外資導入などが行なわれてきている。シリアのGDPは約380億ドル(2007年、世銀)で、同じ中東諸国のトルコ(6570億ドル)やエジプト(1280億ドル)などと比べても、シリアの経済規模は未だ小さい。GDPの350億ドルのチュニジアと同程度の経済規模である。ただし、シリアの国民一人当たりのGNIでは1,760ドル(2007年、世銀)であり、エジプト(1,788ドル)やモロッコ(2,276ドル)に近い。シリアの主要産業はサービス業になるが、就業者数では農業従事者が最も多く、146万人で総労働人口(482万人〔2002年、ILO〕)のおよそ3分の1を占めている。国東部のデリゾール県で産出される石油や石油製品、国北西部で作られる農産物・綿花などを周辺の中東諸国およびフランスなどに輸出している。(文責・吉年誠)

### ●シリアおよびその他中東諸国の社会経済指標

	人口(2007)(千人)	イスラーム教徒の割合(%)	出生率(2006)(%)	幼児死亡率(2006)(%)	青年男性識字率(2006)(%)	青年女性識字率(%)	都市人口(2005)(%)	一人当たりGNI(USドル)* (2007)	GDP growth (%) (2007)	インターネットユーザー(per 100)(2007)
シリア	19,747	90	3.2	1.4	95.1	91.4	71.6	1,760	6.6	17.4
レバノン	3,971	59.7	2.2	3	-	-	86.6	5,770	2	23.4(2006)
ヨルダン	5,966	96	3.6	2.4	99.0	99.1	78.3	2,708	5.8	19.7
イスラエル	7,112**	16	2.7	0.5	99.5	99.5	91.6	21,900	5.3	27.9
パレスチナ***	3,907	87**	4.6	2.2	99.2	99.0	71.6	1,230(2005)	-2.5	9.2
エジプト	76,853	94	3.4	3.3	90.3	80.3	42.6	1,788	7	11.4
リビア	6,085	97	2.9	2.4	99.7	97.5	77.0	10,078	7.9	4.3(2006)
チュニジア	10,312	98	2.0	2	96.8	93.7	65.3	3,195	6.3	16.8
モロッコ	32,784	99	2.4	4	82.8	64.5	55.0	2,276	2.2	23.7
サウジアラビア	25,809	100	3.6	2.3	97.7	95.5	81.0	15,339	3.5	25.6
UAE	4,775	100	3.7	0.9	98.3	96.1	77.7	41,031	7.7	52.7
クウェート	2,839	100	4.1	1	98.5	98.5	98.3	43,063	10	33.8
カタール	857	100	4.4	0.9	96.5	97.8	95.4	72,795	14.2	42
バーレーン	751	100	3.1	1	99.6	99.7	88.4	24,984	6.6	33.2
オマーン	2,668	100	3.6	1	98.6	97.6	71.5	14,768	5.9	11.5
イエメン	22,325	100	6.2	7.5	92.6	64.3	28.9	864	3.1	1.4
トルコ	75,161	99	2.4	3.9	98.4	94.1	67.3	6,494	5.1	18(2006)
イラン	71,220	98	2.0	3.1	98.2	97.0	66.9	3,998	5.8	32.4

\*中東平均: \$ 2,448、世界平均: \$ 7,468。開発途上国(lower middle income)とは世界銀行の定義で一人当たりGNIが\$936 - \$3,705の国

\*\*占領地ユダヤ人入植者含む

\*\*\*ヨルダン川西岸及びガザ地区

[ U.N,statistics division, National Accounts Main Aggregates Database, CIA world fact book, World Bank, World Development Indicators (WDI) database より作成]

## シリアの行政区分



[出所:青山弘之編/青山弘之・末近浩太著『現代レヴァント諸国の政治構造とその相関関係(調査研究報告書)』JETRO アジア経済研究所、2007年3月、161 pp.]

### 3. 調査概要

#### 目的

本調査は、(1)シリア人が政治、社会経済、文化面において他国をどう見ているのかを把握し、(2)シリアの政治、社会経済、文化への貢献のありようを提言することを主たる目的とする。

#### 調査方法

##### (1) 調査日程

調査は、以下の日程を経て実施された。

2007年6月18日、質問票草稿（初稿）完成。

2007年6月18日～9月3日、OCISと質問票の内容調整。

2007年10月6～7日、プレテスト（50サンプル）実施。またプレテストの結果を踏まえて、質問票の内容の最終的な確定。

2007年10月26日～11月3日、調査実施。

2007年12月1～10日、データ入力。

2008年1月1日～2月10日、データ処理。

##### (2) 調査対象者・調査手法

調査は、シリア・アラブ共和国全土、18歳以上のシリア国民男女1,000人（質問票は1,425部配布され、うち425部が回答拒否や記載内容の不備により無効となった）を対象として、アラビア語による個別訪問面接聴取法によってなされた。

##### (3) 標本抽出

標本抽出は、層化二段無作為抽出：*Natā'ij al-Ta'dād al-'Āmm li-l-Sukkān li-'Ām 2006* (Unpublished Documnt) [2006年国勢調査結果（未刊行）]、*al-Jumhūrīya al-'Arabīya al-Sūrīya, Ri'āsa Majlis al-Wuzarā'*, *al-Maktab al-Markazī li-l-Iḥṣā'*: Damascus, 2007に依拠してなされた。それは、次の二つの段階からなる。

第1段階：シリアの14県のうち、同国の人口学的、地理的特徴を代表する以下6県の人口比に応じて、標本を比例配分した。

①ダマスカス県、ダマスカス郊外県：南部諸県（ダマスカス県、ダマスカス郊外県、クネイトラ県、ダルアー県、スワイダー県）を代表。

②アレッポ県：北部諸県（アレッポ県、ラッカ県、イドリブ県）を代表。

③ラタキア県：西部諸県（ラタキア県、タルトゥース県）を代表。

④ハサカ県：東部諸県（ハサカ県、デイル・ゾール県）を代表。

⑤ヒムス県：中部諸県（ヒムス県、ハマー県）を代表。

第2段階：以下の六つの変数に沿って層化作業を施した。

①地区 (*mintāqa*)、都市・農村。

②性。

③年齢。

④教育水準。

⑤宗教。

⑥社会経済水準。

このうち、①、②、③、⑤はデータ入力、データ処理の段階で、信頼度95%水準で母集団（シリア国民）を代表していることが確認された。しかしながら④、⑥に関しては、質問票の内容が難解であったことを主な理由として、実査担当チームが大学生の回答者を増やしてしまったために誤差が生じた。

## 4. 調査結果

### I 対外感

#### A) 在外経験

1. 以下の(母語以外の)外国語をどの程度理解できますか／知っていますか／読み書きできますか？

	(1) よくできる		(2) できる		(3) ふつう		(4) あまりできない		(5) できない		(6) わからない		計		平均
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	
㊠アラビア語	64	6.40	18	1.80	5	0.50	1	0.10	2	0.20	1	0.10	91	9.10	5.51
㊡ペルシャ語	7	0.70	5	0.50	15	1.50	29	2.90	921	92.10	23	2.30	1000	100.00	2.07
㊢トルコ語	11	1.10	11	1.10	31	3.10	50	5.00	876	87.60	21	2.10	1000	100.00	2.31
㊣クルド語	26	2.60	14	1.40	78	7.80	38	3.00	818	81.80	26	2.60	1000	100.00	2.16
㊤英語	160	16.00	271	27.10	290	29.00	86	8.60	177	17.70	16	1.60	1000	100.00	4.10
㊦フランス語	33	3.30	45	4.50	96	9.60	140	14.00	650	65.00	36	3.60	1000	100.00	2.56
その他にあれば書いてください。															
㊧日本語	2	0.20	—	—	1	0.10	—	—	—	—	—	—	3	0.30	5.33
㊨ロシア語	—	—	—	—	1	0.10	—	—	—	—	—	—	1	0.10	4.00

(注) 回答者のほとんどがアラビア語を母語と認識しているため、㊠の回答者は91人とどまった。

2. 過去に6ヶ月以上、国外で暮らしたことがありますか？

	人	%	
(1) はい	203	20.30	→質問3へ
(2) いいえ	797	79.70	→質問4へ
計	1000	100.00	

3. 6ヶ月以上暮らしたことがある国名、滞在期間を書き、滞在目的を選んでください。

<国名>

国名	回答欄㊠		回答欄㊡		回答欄㊢		回答欄㊣	
	人	%	人	%	人	%	人	%
サウジアラビア(3)	44	4.40	4	0.40	1	0.10	—	—
レバノン(11)	32	3.20	3	0.30	—	—	2	0.20
アラブ首長国連邦(6)	12	1.20	5	0.50	—	—	—	—
トルコ(1)	12	1.20	6	0.60	3	0.30	—	—
ヨルダン(15)	12	1.20	2	0.20	1	0.10	—	—
フランス(17)	9	0.90	3	0.30	—	—	—	—
クウェート(14)	8	0.80	4	0.40	1	0.10	—	—
ドイツ(8)	8	0.80	1	0.10	1	0.10	—	—
英国(9)	7	0.70	—	—	—	—	—	—
ギリシャ(12)	6	0.60	3	0.30	—	—	—	—
米国(7)	6	0.60	—	—	—	—	—	—
スウェーデン(4)	5	0.50	1	0.10	—	—	—	—
ロシア(13)	5	0.50	1	0.10	1	0.10	—	—
ウクライナ(28)	4	0.40	—	—	—	—	—	—
スペイン(19)	4	0.40	1	0.10	—	—	—	—
リビア(10)	4	0.40	1	0.10	—	—	—	—
アルジェリア(18)	3	0.30	—	—	—	—	—	—

アルメニア(5)	3	0.30	---	---	---	---	---	---
イラク(2)	3	0.30	---	---	---	---	1	0.10
エジプト(16)	3	0.30	3	0.30	1	0.10	---	---
キプロス(23)	3	0.30	---	---	1	0.10	---	---
イラン(31)	1	0.10	---	---	---	---	---	---
カタール(25)	2	0.20	---	---	---	---	---	---
チュニジア(29)	2	0.20	---	---	1	0.10	---	---
イエメン(26)	1	0.10	1	0.10	---	---	---	---
セルビア(33)	1	0.10	---	---	---	---	---	---
モロッコ(20)	1	0.10	---	---	---	---	---	---
ルーマニア(22)	1	0.10	---	---	---	---	---	---
イタリア(21)	---	---	1	0.10	1	0.10	---	---
オーストラリア(24)	---	---	1	0.10	---	---	---	---
スーダン(27)	---	---	1	0.1	---	---	---	---
ヴェネズエラ(32)	---	---	1	0.10	---	---	---	---
無回答	1	0.10	---	---	---	---	---	---
計	203	20.30	43	4.30	14	1.40	3	0.30

<滞在期間>

滞在期間	回答欄①		回答欄②		回答欄③		回答欄④	
	人	%	人	%	人	%	人	%
約6ヶ月	17	1.70	7	0.70	6	0.60	---	---
7~12ヶ月	33	3.30	15	1.50	6	0.60	2	0.20
13~18ヶ月	9	0.90	2	0.20	---	---	---	---
19~24ヶ月	27	2.70	3	0.30	1	0.10	---	---
25~32ヶ月	9	0.90	3	0.30	---	---	---	---
33~38ヶ月	17	1.70	5	0.50	1	0.10	---	---
39~42ヶ月	3	0.30	---	---	---	---	---	---
43~48ヶ月	17	1.70	3	0.30	---	---	1	0.10
49~54ヶ月	---	---	2	0.20	---	---	---	---
55~60ヶ月	14	1.40	2	0.20	---	---	---	---
60ヶ月以上	54	5.40	1	0.10	---	---	---	---
無回答	2	0.20	---	---	---	---	---	---
計	203	20.30	43	4.30	14	1.40	3	0.30

<滞在目的>

滞在期間	回答欄①		回答欄②		回答欄③		回答欄④	
	人	%	人	%	人	%	人	%
(1) 就労	82	8.20	16	1.60	5	0.50	1	0.10
(2) 留学	56	5.60	5	0.50	1	0.10	---	---
(3) 観光	7	0.70	5	0.50	2	0.20	---	---
(4) 家族訪問	23	2.30	9	0.90	1	0.10	---	---
(5) その他の目的	31	3.10	6	0.60	5	0.50	2	0.20
無回答	4	0.40	2	0.20	---	---	---	---
計	203	20.30	43	4.30	14	1.40	3	0.30

4. どの程度国外で生活・就労したいですか？

	人		計	
	人	%	人	%
(1) 非常にしたい	158	15.80	378	37.80
(2) したい	220	22.00		
(3) ふつう	209	20.90	622	62.20
(4) あまりしたくない	133	13.30		
(5) したくない	195	19.50		
(6) わからない	85	8.50		
計	1000	100.00	1000	100.00

(1)、(2)→質問5へ

(3)、(4)、(5)、(6)→質問6へ

5. どの国で生活・就労したいですか？ 生活・就労したい3カ国を優先順に書き、その理由を選んでください。

< 国名 >

国名	回答欄①		回答欄②		回答欄③	
	人	%	人	%	人	%
アラブ首長国連邦(3)	80	21.16	62	16.40	22	5.82
ドイツ(2)	59	15.61	22	5.82	18	4.76
サウジアラビア(4)	39	8.99	32	8.47	30	7.94
フランス(16)	34	8.99	23	6.08	7	1.85
米国(7)	29	7.67	18	4.76	13	3.44
英国(11)	23	6.08	25	6.88	8	2.12
イタリア(13)	11	2.91	12	3.17	9	2.38
スウェーデン(12)	10	2.65	8	2.12	4	1.06
カナダ(17)	9	2.38	11	2.91	12	3.17
カタール(5)	8	2.12	23	6.08	16	4.23
スペイン(22)	8	2.12	5	1.32	9	2.38
トルコ(1)	7	1.85	10	2.65	7	1.85
ロシア(21)	8	2.12	7	1.85	1	0.26
エジプト(28)	7	1.85	5	1.32	3	0.79
クウェート(14)	7	1.85	12	3.17	17	4.50
ギリシャ(27)	5	1.32	2	0.53	5	1.32
スイス(35)	5	1.32	3	0.79	2	0.53
ブラジル(29)	5	1.32	—	—	1	0.26
レバノン(25)	3	0.79	1	0.26	1	0.26
日本(23)	3	0.79	9	2.38	7	1.85
イラク(6)	2	0.53	—	—	2	0.53
キプロス(26)	2	0.53	3	0.79	—	—
ヨルダン(20)	2	0.53	2	0.53	6	1.59
アルゼンチン(36)	1	0.26	1	0.26	2	0.53
オーストラリア(33)	1	0.26	2	0.53	8	2.12
オーストリア(40)	1	0.26	—	—	1	0.26
デンマーク(18)	1	0.26	—	—	1	0.26
パレスチナ(41)	1	0.26	—	—	—	—
ベルギー(8)	1	0.26	4	1.06	—	—
ヴェネズエラ(42)	1	0.26	—	—	2	0.53
中国(32)	1	0.26	3	0.79	1	0.26
アルメニア(15)	—	—	2	0.53	—	—
イラン(31)	—	—	1	0.26	2	0.53
インド(19)	—	—	—	—	4	1.06

国名	回答欄①		回答欄②		回答欄③	
	人	%	人	%	人	%
オマーン(37)	—	—	—	—	1	0.26
オランダ(9)	—	—	—	—	7	1.85
ノルウェー(38)	—	—	—	—	2	0.53
ハンガリー(39)	—	—	—	—	1	0.26
バハレーン(10)	—	—	1	0.26	4	1.06
フィンランド(30)	—	—	1	0.26	1	0.26
リビア(24)	—	—	3	0.79	1	0.26
韓国(34)	—	—	—	—	2	0.53
無回答	4	10.6	65	17.20	139	36.77
計	378	100.00	378	100.00	378	100.00

(注) 質問 4.で(3)から(6)と答えた 622 人のうち、7 人が誤って回答欄に記入した。その内訳は以下の通り。

国名	回答欄①	回答欄②	回答欄③
	人	人	人
トルコ(1)	1		1
ドイツ(2)		1	
アラブ首長国連邦(3)	2	2	1
サウジアラビア(4)	2		1
カタール(5)		1	
米国(7)	1	1	
英国(11)	1	1	
スペイン(22)			1
エジプト(28)			1

<理由>

国名	回答欄①		回答欄②		回答欄③	
	人	%	人	%	人	%
(1) 高収入	184	48.68	154	40.74	109	28.84
(2) 自分の能力を発揮し、高める機会があるから	103	27.25	96	25.40	56	14.81
(3) 家族・親戚がいるから	39	10.32	27	7.14	31	8.20
(4) 文化が自分の国と似ているから	18	4.76	13	3.44	13	3.44
(5) その他の理由	26	6.88	24	6.35	32	8.47
無回答	8	2.12	64	16.93	137	36.24
計	378	100.00	378	100.00	378	100.00

(注) 質問 4.で(3)から(6)と答えた 622 人のうち、7 人が誤って回答欄に記入した。その内訳は以下の通り。

国名	回答欄①	回答欄②	回答欄③
	人	人	人
(1) 高収入	4	3	1
(2) 自分の能力を発揮し、高める機会があるから	1	3	
(3) 家族・親戚がいるから	2		2
(4) 文化が自分の国と似ているから			2
(5) その他の理由			
無回答	0	1	2

B) 諸外国の政治問題に対する見方

6. 中東の政治問題にどの程度関心がありますか？

	人	%
(1) 非常にある	188	18.80
(2) ある	220	22.00
(3) ふつう	345	34.50
(4) あまりない	119	11.90
(5) ない	110	11.10
(6) わからない	18	1.80
計	1000	100.00

7. 中東の以下の政治問題をめぐる決定に、諸外国はどの程度関与すべきだと思いますか？

	(1) 深く関与すべき である		(2) 関与すべきであ る		(3) どちらとも言えな い		(4) あまり関与すべ きでない		(5) 関与すべきでな い		(6) わからない		計		平均
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	
①イラクの政治勢力間の対立															
	123	12.30	88	8.80	112	11.20	233	23.30	347	34.70	97	9.70	1000	100.00	3.12
	(1)+(2)+(3)=				323	32.30	(4)+(5)+(6)=				677	67.70			
②レバノンの政治勢力間の対立															
	81	8.10	83	8.30	137	13.70	181	18.10	444	44.40	74	7.40	1000	100.00	2.93
	(1)+(2)+(3)=				301	30.10	(4)+(5)+(6)=				699	69.90			
③パレスチナの政治勢力間の対立															
	121	12.10	82	8.20	141	14.10	191	19.10	391	39.10	74	7.40	1000	100.00	3.29
	(1)+(2)+(3)=				344	34.40	(4)+(5)+(6)=				656	65.60			
④アラブ・イスラエル(パレスチナ・イスラエル)紛争															
	250	25.00	160	16.00	208	20.80	97	9.70	217	21.70	68	6.80	1000	100.00	3.95
⑤難民・避難民の問題															
	440	44.00	273	27.30	115	11.50	49	4.90	74	7.40	49	4.90	1000	100.00	4.81
⑥イランの核開発問題															
	104	10.40	82	8.20	150	15.00	154	15.40	397	39.70	113	11.30	1000	100.00	3.01
⑦テロ活動															
	226	22.60	160	16.00	157	15.70	126	12.60	199	19.90	132	13.20	1000	100.00	3.69
⑧外国・機関による中東諸国への軍事干渉・占領															
	155	15.50	130	13.00	132	13.20	129	12.90	320	32.00	134	13.40	1000	100.00	3.27
	(1)+(2)+(3)=				417	41.70	(4)+(5)+(6)=				583	58.30			

④で(1)、(2)、(3)と答えた人だけ答えてください。貴方が共感するイラクの政党・政治組織を優先順に三つまで書いてください。

国名	回答欄①		回答欄②		回答欄③	
	人	%	人	%	人	%
ムクダダー・サドル派(4)	32	9.91	19	5.88	17	5.26
イラク合意戦線(3)	35	10.84	16	1.61	3	0.93
イラク統一同盟(2)	6	1.86	14	1.61	16	4.95
アラブ社会主義バアス党(1)	24	7.43	3	1.61	—	—
クルディスタン同盟(6)	11	3.41	2	1.61	2	0.62
イラク・ムスリム・ウラマー機構(7)	9	2.79	2	1.61	4	1.24
イラク・レジスタンス(8)	8	2.48	4	1.61	1	0.31
イスラーム・ダアワ党(9)	1	0.31	—	—	—	—
イスラーム・ファディーラ党(10)	—	—	1	1.61	—	—

国名	回答欄①		回答欄②		回答欄③	
	人	%	人	%	人	%
イラク国民合意運動(11)	1	0.31	—	—	—	—
無回答	196	60.68	262	80.11	280	86.89
計	323	100.00	323	100.00	323	100.00

(注) 質問 7.①で(4)～(6)と答えた 677 人のうち、2 人が回答欄①に、1 人が回答欄②と③に誤って記入した。その内訳は、回答欄①がアラブ社会主義バース党 1、ムクタダー・サドル派 1、回答欄②がアラブ社会主義バース党 1、回答欄③がクルディスタン同盟 1。

②で(1)、(2)、(3)と答えた人だけ答えてください。貴方が共感するレバノンの政党・政治組織を優先順に三つまで書いてください。

国名	回答欄①		回答欄②		回答欄③	
	人	%	人	%	人	%
ヒズブラー(2)	167	55.48	35	11.63	7	2.33
自由国民潮流(4)	11	3.65	33	10.96	32	10.63
アマル運動(1)	31	10.3	37	12.29	7	2.33
マラダ潮流(10)	3	1.00	9	2.99	18	5.98
抵抗への忠誠ブロック(3)	—	—	2	0.66	10	3.32
ムスタクバル潮流(6)	2	0.66	3	1.00	2	0.66
アラブ社会主義バース党(8)	2	0.66	3	1.00	3	1.00
進歩社会主義党(5)	3	1.00	1	0.33	3	1.00
シリア民族社会党(12)	—	—	6	1.99	1	0.33
レバノン・カターイブ党(14)	1	0.33	1	0.33	3	1.00
レバントウヒード潮流(9)	—	—	4	1.33	2	0.66
3月14日勢力(7)	1	0.33	—	—	1	0.33
レバノン共産党(11)	1	0.33	—	—	—	—
ターシュナーク党(13)	1	0.33	—	—	—	—
無回答	78	25.91	167	55.48	212	70.43
計	301	100.00	301	100.00	301	100.00

(注) 質問 7.②で(4)～(6)と答えた 699 人のうち、8 人が回答欄①に、6 人が回答欄②に、4 人が回答欄③に誤って記入した。その内訳は、回答欄①がヒズブラー5、自由国民潮流 1、進歩社会主義党 1、レバノン共産党 1、回答欄②がアマル運動 1、ヒズブラー1、自由国民潮流 1、ムスタクバル潮流 2、マラダ潮流 1、③がアマル運動 1、ムスタクバル潮流 1、マラダ潮流 1、レバノン・カターイブ党 1。

③で(1)、(2)、(3)と答えた人だけ答えてください。貴方が共感するパレスチナの政党・政治組織を優先順に三つまで書いてください。

国名	回答欄①		回答欄②		回答欄③	
	人	%	人	%	人	%
ハマース(1)	201	58.43	14	4.07	1	0.29
ファタハ(2)	24	6.98	62	18.02	17	4.94
イスラーム聖戦(3)	1	0.29	24	6.98	30	8.72
PFLP(4)	5	1.45	10	2.91	17	4.94
無回答	113	32.85	231	67.15	279	81.10
計	344	100.00	344	100.00	344	100.00

(注) 質問 7.③で(4)～(6)と答えた 656 人のうち、2 人が回答欄①に、1 人が回答欄②に誤って記入した。その内訳は、回答欄①がハマース 2、②がファタハ 1。

㊦で(1)、(2)、(3)と答えた人だけ答えてください。

① どの国・機関が中東諸国への軍事干渉・占領をやめるべきだと思いますか？ 優先順に三つまで書いてください。

国名	回答欄㊦		回答欄㊧		回答欄㊨	
	人	%	人	%	人	%
米国(1)	317	76.02	47	11.27	12	2.88
イスラエル(5)	49	11.75	73	17.51	43	10.31
フランス(3)	10	2.40	42	10.07	107	25.66
英国(2)	11	2.64	169	40.53	84	20.14
トルコ(11)	2	0.48	1	0.24	—	—
ロシア(8)	2	0.48	5	1.20	4	0.96
NATO(12)	1	0.24	2	0.48	2	0.48
オーストラリア(6)	1	0.24	1	0.24	7	1.68
イタリア(14)	—	—	—	—	2	0.48
イラン(7)	—	—	1	0.24	5	1.20
スペイン(4)	—	—	1	0.24	2	0.48
ドイツ(9)	—	—	1	0.24	3	0.72
国連(13)	—	—	3	0.72	3	0.72
日本(10)	—	—	—	—	1	0.24
無回答	24	5.76	71	17.03	142	34.05
計	417	100.00	417	100.00	417	100.00

(注) 質問 7.㊦で(4)～(6)と答えた 583 人のうち、9 人が回答欄㊦に、8 人が回答欄㊧に、7 人が回答欄㊨に誤って記入した。その内訳は、回答欄㊦が米国 8、フランス 1、回答欄㊧が英国 4、フランス 2、イスラエル 2、㊨が米国 1、英国 1、フランス 2、イスラエル 3。

② 中東のどの国が上で選んだ国・機関の軍事干渉・占領を免れていると思いますか？ 優先順に三つまで書いてください。

国名	回答欄㊦		回答欄㊧		回答欄㊨	
	人	%	人	%	人	%
シリア(1)	132	31.65	21	5.04	6	1.44
エジプト(2)	17	4.08	15	3.60	7	1.68
ヨルダン(3)	12	2.88	18	4.32	8	1.92
サウジアラビア(4)	27	6.47	19	4.56	17	4.08
カタール(5)	7	1.68	17	4.08	18	4.32
バハレーン(6)	1	0.24	8	1.92	10	2.40
アラブ首長国連邦(7)	7	1.68	5	1.20	21	5.04
レバノン(8)	1	0.24	1	0.24	—	—
クウェート(9)	7	1.68	6	1.44	3	0.72
イエメン(11)	4	0.96	4	0.96	4	0.96
トルコ(12)	11	2.64	14	3.36	8	1.92
イラン(13)	59	14.15	32	7.67	6	1.44
リビア(14)	4	0.96	6	1.44	3	0.72
モロッコ(15)	1	0.24	1	0.24	1	0.24
チェルノブイリ(16)	3	0.72	—	—	7	1.68
イスラエル(17)	1	0.24	—	—	—	—
オマーン(10)	—	—	2	0.48	2	0.48
アルジェリア(18)	—	—	2	0.48	1	0.24
パレスチナ(19)	—	—	—	—	1	0.24
キプロス(20)	—	—	1	0.24	—	—

国名	回答欄①		回答欄②		回答欄③	
	人	%	人	%	人	%
無回答	123	29.50	245	58.75	294	70.50
計	417	100.00	417	100.00	417	100.00

(注) 質問 7.㊸で(4)～(6)と答えた 583 人のうち、5 人が回答欄①に、4 人が回答欄②と③に誤って記入した。その内訳は、回答欄①がシリア 3、サウジアラビア 1、モロッコ 1、回答欄②がエジプト 1、ヨルダン 1、カタル 1、リビア 1、③がエジプト 1、サウジアラビア 1、アラブ首長国連邦 1、チュニジア 1。

8. 以下の国・機関・国民は中東の政治問題の解決と安定の実現にどの程度寄与していると思いますか？

	(1) 非常に寄与している		(2) 寄与している		(3) どちらとも言えない		(4) あまり寄与していない		(5) 寄与していない		(6) 分からない		計		平均
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	
①トルコ	43	4.30	105	10.50	353	35.30	267	26.70	117	11.70	115	11.50	1000	100.00	3.35
②イラン	177	17.70	263	26.30	262	26.20	135	13.50	102	10.20	61	6.10	1000	100.00	4.04
③英国	5	0.50	30	3.00	103	10.30	235	23.50	552	55.20	75	7.50	1000	100.00	2.47
④シリア	567	56.70	247	24.70	122	12.20	19	1.90	14	1.40	31	3.10	1000	100.00	5.24
⑤ロシア	148	14.80	246	24.60	323	32.30	144	14.40	56	5.60	83	8.30	1000	100.00	4.09
⑥サウジアラビア	54	5.40	108	10.80	282	28.20	284	28.40	211	21.10	61	6.10	1000	100.00	3.28
⑦レバノン	26	2.60	76	7.60	205	20.50	259	25.90	324	32.40	110	11.00	1000	100.00	2.89
⑧中国	47	4.70	141	14.10	251	25.10	216	21.60	158	15.80	187	18.70	1000	100.00	3.14
⑨イラク	18	1.80	46	4.60	155	15.50	237	23.70	397	39.70	147	14.70	1000	100.00	2.61
⑩フランス	14	1.40	47	4.70	225	22.50	261	26.10	359	35.90	94	9.40	1000	100.00	2.81
⑪パレスチナ	45	4.50	53	5.30	134	13.40	206	20.60	386	38.60	176	17.60	1000	100.00	2.64
⑫韓国	11	1.10	25	2.50	118	11.80	186	18.60	350	35.00	310	31.00	1000	100.00	2.23
⑬北朝鮮	22	2.20	51	5.10	155	15.50	188	18.80	284	28.40	300	30.00	1000	100.00	2.44
⑭イスラエル	1	0.10	4	0.40	9	0.90	24	2.40	929	92.90	33	3.30	1000	100.00	2.02
⑮エジプト	18	1.80	74	7.40	324	32.40	350	35.00	178	17.80	56	5.60	1000	100.00	3.24
⑯米国	11	1.10	15	1.50	71	7.10	134	13.40	726	72.60	43	4.30	1000	100.00	2.32
⑰日本	30	3.00	65	6.50	283	28.30	287	28.70	179	17.90	156	15.60	1000	100.00	3.14
⑱国連	60	6.00	105	10.50	197	19.70	274	27.40	282	28.20	82	8.20	1000	100.00	3.04

C) 日本

9. 貴方の国(さらには中東諸国)と日本の関係に関する以下のような意見にどの程度賛同しますか？

	(1) 非常に賛同する		(2) 賛同する		(3) どちらとも言えない		(4) あまり賛同しない		(5) 賛同しない		(6) わからない		計		平均
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	
①貴方の国で日本の文化芸文をこれまで以上に振興すべきである。	318	31.80	304	30.40	230	23.00	82	8.20	23	2.30	43	4.30	1000	100.00	4.86
②貴方の国は日本からこれまで以上に経済支援や開発援助を受けるべきである。	337	33.70	313	31.30	205	20.50	60	6.00	38	3.80	47	4.70	1000	100.00	4.71
③貴方の国にもっと日本の企業を誘致すべきである。	256	25.60	271	27.10	281	28.10	104	10.40	45	4.50	43	4.30	1000	100.00	4.46
④日本は(ゴラン高原やアフガニスタンなどにおいて)国連の平和維持活動に参加すべきである。	212	21.20	250	25.00	204	20.40	112	11.20	113	11.30	109	10.90	1000	100.00	4.01
⑤日本はイラクにおける米国の同盟軍への参加や兵站支援を行うべきである	46	4.60	67	6.70	84	8.40	127	12.70	547	54.70	129	12.90	1000	100.00	2.55
⑥貴方の国は日本が中東における紛争解決や対立解消に政治的・外交的に取り組むよう求めるべきである。	170	17.00	212	21.20	234	23.40	135	13.50	108	10.80	141	14.10	1000	100.00	3.78

## II 社会的意識

10. 貴方は自分の家族が他と比べてどの程度の生活水準にあると考えますか？

	人	%
(1) 非常に高い	99	9.90
(2) 高い	304	30.40
(3) ふつう	532	53.20
(4) 低い	33	3.30
(5) 非常に低い	9	0.90
(6) わからない	23	2.30
計	1000	100.00

11. 貴方は最近の生活にどの程度満足していますか？

	人	%
(1) 非常に満足している	149	14.90
(2) 満足している	342	34.20
(3) ふつう	309	30.90
(4) あまり満足していない	111	11.10
(5) まったく満足していない	62	6.20
(6) わからない	27	2.70
計	1000	100.00

12. 中東の政治について考えるとき、以下の誰、ないしは組織・機関の意見にどの程度依存しますか？

	(1) 非常に依存する		(2) 依存する		(3) どちらとも言えない		(4) あまり依存しない		(5) 依存しない		(6) わからない		計		平均
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	
①家族・親戚	191	19.10	190	19.00	262	26.20	184	18.40	150	15.00	23	2.30	1000	100.00	4.02
②隣人	21	2.10	63	6.30	217	21.70	274	27.40	403	40.30	22	2.20	1000	100.00	2.96
③友人・同僚	85	8.50	223	22.30	362	36.20	177	17.70	117	11.70	36	3.60	1000	100.00	3.87
④上司	42	4.20	127	12.70	189	18.90	229	22.90	329	32.90	84	8.40	1000	100.00	3.07
⑤名望家、地域の首領など地域の権力者	32	3.20	80	8.00	186	18.60	226	22.60	390	39.00	86	8.60	1000	100.00	2.88
⑥宗教権威	74	7.40	141	14.10	245	24.50	157	15.70	319	31.90	64	6.40	1000	100.00	3.30
⑦人民議会議員、地元政治家などの政治指導者	55	5.50	91	9.10	198	19.80	187	18.70	363	36.30	106	10.60	1000	100.00	2.97
⑧政府	174	17.40	179	17.90	262	26.20	136	13.60	203	20.30	46	4.60	1000	100.00	3.85
⑨メディア	266	26.60	257	25.70	270	27.00	92	9.20	90	9.00	25	2.50	1000	100.00	4.44

13. 以下のメディアの利用頻度はどの程度ですか？

	(1) 定期的に		(2) 頻繁に		(3) ふつう		(4) あまり利用しない		(5) 利用しない		無回答		計		平均
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	
㊶ 自国の雑誌・定期刊行物	90	9.00	205	20.50	282	28.20	280	28.00	143	14.30	---	---	100	100.00	2.82
㊷ 他のアラブ諸国の雑誌・定期刊行物	46	4.60	112	11.20	244	24.40	368	36.80	230	23.00	---	---	100	100.00	2.38
㊸ 非アラブ諸国の雑誌・定期刊行物	19	1.90	30	3.00	92	9.20	329	32.90	530	53.00	---	---	100	100.00	1.68
㊹ 自国の地上波テレビ放送	270	27.00	299	29.90	221	22.10	121	12.10	89	8.90	---	---	100	100.00	3.54
㊺ 他のアラブ諸国の衛星テレビ放送	341	34.10	358	35.80	198	19.80	51	5.10	52	5.20	---	---	100	100.00	3.88
㊻ 非アラブ諸国の衛星テレビ放送	51	5.10	108	10.80	232	23.20	319	31.90	290	29.00	---	---	100	100.00	2.31
㊼ 自国のラジオ	169	16.90	272	27.20	243	24.30	192	19.20	124	12.40	1	0.10	100	100.00	3.17
㊽ 他のアラブ諸国のラジオ	65	6.50	150	15.00	299	29.90	272	27.20	214	21.40	---	---	100	100.00	2.58
㊾ 非アラブ諸国のラジオ	16	1.60	39	3.90	97	9.70	356	35.60	492	49.20	---	---	100	100.00	1.73
㊿ インターネット	191	19.10	178	17.80	156	15.60	160	16.00	315	31.50	---	---	100	100.00	2.77

14. シリア人であることをどの程度誇りに思いますか？

	人	%
(1) 非常に誇りに思う	713	71.30
(2) 誇りに思う	156	15.60
(3) どちらとも言えない	82	8.20
(4) あまり誇りに思わない	18	1.80
(5) 誇りに思わない	4	0.40
(6) わからない	27	2.70
計	1000	100.00

15. 貴方の国や社会に関する以下のような主張をどう思いますか？

	(1) 非常に賛同する		(2) 賛同する		(3) どちらとも言えない		(4) あまり賛同しない		(5) 賛同しない		(6) わからない		無回答(無効)		計		平均
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	
㊶ 貴方の国は中東政治において重要なアクターの一つである。	557	55.70	230	23.00	120	12.00	27	2.70	8	0.80	58	5.80	---	---	1000	100.00	4.86
㊷ 政治的安定は政治的自由より重要である。	333	33.30	230	23.00	177	17.70	63	6.30	88	8.80	109	10.90	---	---	1000	100.00	4.71
㊸ 格差問題の解決は競争より重要である。	316	31.60	260	26.00	169	16.90	77	7.70	51	5.10	127	12.70	---	---	1000	100.00	4.46
㊹ 国家は技術開発よりも貧困撲滅に多くを支出すべきである。	402	40.20	294	29.40	186	18.60	61	6.10	24	2.40	33	3.30	---	---	1000	100.00	4.01

	(1) 非常に賛同する		(2) 賛同する		(3) どちらとも言えない		(4) あまり賛同しない		(5) 賛同しない		(6) わからない		無回答(無効)		計		平均
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	
⑧ 貴方の国において汚職は深刻な問題である。																	
	527	52.70	252	25.20	108	10.80	72	7.20	25	2.50	16	1.60	—	—	1000	100.00	2.55
⑨ 貴方の社会において、人々は邪視を信じている。																	
	186	18.60	329	32.80	266	26.60	122	12.10	44	4.40	53	5.30	—	—	1000	100.00	3.78
⑩ 貴方の社会で道徳は低下している。																	
	100	10.00	181	18.10	284	28.40	278	27.80	117	11.70	40	4.00	—	—	1000	100.00	3.78
⑪ 貴方の社会において女性はより社会に進出すべきである。																	
	205	20.50	229	22.90	334	33.40	122	12.20	59	5.90	49	4.90	2	0.20	1000	100.00	3.78

16. 貴方が普段共鳴する政治・思想潮流はどれですか(複数回答可)?

	人	% (1000人中)
(1) アラブ民族主義	635	63.50
(2) シリア国民主義	418	41.80
(3) シリア民族主義	316	31.60
(4) マルクス主義	50	5.00
(5) 人種的多元主義	133	13.30
(6) イスラーム主義	340	34.00
(7) キリスト教主義	119	11.90
(8) リベラリズム	201	20.10
(9) 部族主義	21	2.10
その他にあれば書いてください。		
(10) (クルド)民族主義	24	2.40
(11) 世俗主義	1	0.10

17. 貴方は普段特定の政党を支持していますか?

	人	%
(1) はい	511	51.10
(2) いいえ	489	48.90
計	1000	100.00

→質問 19

18. 貴方が支持している政党を三つまで選んでください。

党名	1		2		3		計	
	人	%	人	%	人	%	人	%
(1) アラブ社会主義バアス党	461	46.10	2	0.20	—	—	463	46.30
(2) アラブ社会主義連合党	28	2.80	11	1.10	3	0.30	42	4.20
(3) アラブ社会主義者運動(アフマド・アフマド派)	12	1.20	3	0.30	5	0.50	20	2.00
(4) 国民誓約党	16	1.60	1	0.10	—	—	17	1.70
(5) 社会統一主義者党	44	4.40	6	0.60	5	0.50	55	5.50
(6) 統一社会民主党	9	0.90	1	0.10	4	0.40	14	1.40
(7) アラブ民主連合党	11	1.10	—	—	3	0.30	14	1.40
(8) シリア共産党(ウイサール・ファルハ・バクダーシュ派)	52	5.20	4	0.40	2	0.20	58	5.80

(9) シリア共産党(ユースフ・ファイサル派)	32	3.20	1	0.10	1	0.10	34	3.40
(10) シリア民族社会党(イサーム・マハーイー派)	67	6.70	8	0.80	7	0.70	82	8.20
その他	14	1.40	—	—	—	—	14	1.40

(注)「貴方が支持している政党を三つまで選び、優先順に従って番号を振ってください」との質問に対して、番号を振る回答者はほとんどなかったため、質問の和訳を修正した。

### III 基本情報——社会・経済的背景

#### 19. 性別

	人	%
(1) 男性	457	45.70
(2) 女性	543	54.30
計	1000	100.00

#### 20. 年齢

	人	%
18～24 歳	463	46.30
25～30 歳	215	21.50
31～36 歳	109	10.90
37～42 歳	76	7.60
43～48 歳	50	5.00
49～54 歳	40	4.00
55～60 歳	32	3.20
61～66 歳	8	0.80
67～73 歳	7	0.70
計	1000	100.00

#### 21. 現住所

	人	%
ダマスカス県	457	45.70
ダマスカス郊外県	543	54.30
アレppo県	354	35.40
ヒムス県	135	13.50
ラタキア県	77	7.70
ハサカ県	100	10.00
計	1000	100.00

(注) 質問票では、県(muḥāfaza)の記入欄がなく、都市(markaz) > 街区(hayy)、地域(markaz) > 村(balda)の記入欄のみからなっていたため、誤記が目立った。

22. 現住所(質問 21 の住所)における居住年数

	人	%
1年以内	26	2.60
2～5年	154	15.40
6～10年	119	11.90
11～15年	93	9.30
16～20年	167	16.70
21～25年	207	20.70
26年以上	234	23.40
計	1000	100.00

23. 出身地

県	人	%	地区・村	人	%		
ダマスカス県(1)	121	12.10	サクバー(12)——ダマスカス郊外県	12	1.20		
			サフナーヤー(15)——ダマスカス郊外県	76	7.60		
			ドゥンマル(24)	28	2.80		
			ダールヤー(31)——ダマスカス郊外県	1	0.10		
			ヌブル(45)——アレppo県	4	0.40		
ダマスカス郊外県(2)	202	20.20	ハムーリヤー(8)	8	0.80		
			タッル(9)	6	0.60		
			アルナ(10)	1	0.10		
			カファルバトナー(11)	16	1.60		
			サクバー(12)	14	0.80		
			クタイファ(13)	7	0.70		
			ドゥーマー(14)	2	0.20		
			サフナーヤー(15)	15	1.50		
			ザバダーニー(16)	1	0.10		
			ヤブルード(17)	1	0.10		
			クドスイヤー(18)	1	0.10		
			シャフバー(19)	1	0.10		
			キスワ(20)	1	0.10		
			マアダミーヤ(21)	20	2.00		
			ジャルマーナー(22)	2	0.20		
			ナバク(23)	1	0.10		
			ドゥンマル(24)——ダマスカス県	1	0.10		
			ハラスター(25)——ダマスカス県	10	1.00		
			アイン・タルマー(26)	1	0.10		
			ジャイルード(27)	63	6.30		
			ジュダイダト・アルトゥーズ(28)	9	0.90		
			サイイダ・ザイナブ(29)	2	0.20		
			カタナー(30)	10	1.00		
ダールヤー(31)	10	1.10					
フッリーヤターン(43)——ダマスカス郊外県	1	0.10					
アレppo県 アレppo市(3)	335	24.80	33.50	24.80	バーブ(41)	46	4.60
			サフィーラ(42)	28	2.80		
			フッリーヤターン(43)	17	1.70		
			シャイフ・サアド(44)	25	2.50		
			ヌブル(45)	24	2.40		
			アザーズ(46)	27	2.70		
			アフリーン(47)	10	1.00		
			ハーラム(48)——イドリブ県	19	1.90		

県	人	%	地区・村	人	%
それ以外の諸地域(4)	87	8.70	アイン・アル=アラブ(49)	5	0.50
			マンビジュ(50)	47	4.70
			アザーズ(46)	71	7.10
			アフリーン(47)	1	0.10
			カファルナブル(51)	10	1.00
			アルマナーズ(56)	4	0.40
			カファル・ハムラ(57)	1	0.10
ラタキア県(5)	56	5.60	マアダミーヤ(21)——ダマスカス郊外県	1	0.10
			バーニヤース(32)	2	0.20
			カドムス(33)	1	0.10
			ドゥライキーシュ(34)——タルトゥース県	7	0.70
			カトリヤー(35)——タルトゥース県	17	1.70
			ダアトゥール(36)——タルトゥース県	22	2.20
			バスイート(37)——タルトゥース県	6	0.60
			ヒムス県(6)	138	13.80
ヌブル(45)——アレppo県	1	0.10			
バーブ・フード(58)	16	1.60			
ワアル(59)	11	1.10			
バーブ・アムルー(60)	11	1.10			
ハーリディーヤ(61)	5	0.50			
クスール(62, 68)	11	1.10			
ムハイヤム(63)	1	0.10			
グータ(64)	20	2.00			
インシャーアート(65)	18	1.80			
バヤーダ(66)	7	0.70			
ブスターン・アル=ディーワーン(67)	13	1.30			
ハムディーヤ(69)	2	0.20			
マハッタ(70)	13	1.30			
ダブラーン(71)	3	0.30			
シヤンマース(72)	4	0.40			
ハサカ県(7)	105	10.50	カーミシュリー(1)	44	4.40
			ハサカ(2)	7	0.70
			マーリキーヤ(3)	10	1.00
			ルマイラーン(4)	10	1.00
			ジャワーディーヤ(5)	10	1.00
			カフターニーヤ(6)	10	1.00
			ダルバースイーヤ(7)	10	1.00
			マンビジュ(50)——アレppo県	4	0.40
			タルトゥース県(8)	26	2.60
バーニヤース(32)——ラタキア県	10	1.00			
カドムス(33)——ラタキア県	5	0.50			
ドゥライキーシュ(34)	2	0.20			
ハルバト・アル=マアザ(38)	1	0.10			
シャイフ・バドル(39)	1	0.10			
サーフィーター(40)	1	0.10			
イドリブ県(9)	13	1.30	ヌブル(45)——アレppo県	2	0.20
			アザーズ(46)——アレppo県	1	0.10
			ハーラム(48)	1	0.10
			マンビジュ(50)——アレppo県	1	0.10
			カファルナブル(51)	2	0.20

県	人	%	地区・村	人	%
			アリーハー(52)	4	0.40
			カファルタハーリーム(53)	1	0.10
			サラーキブ(55)	1	0.10
ハマール県(10)	2	0.20	サフナーヤー(15)——ダマスкас郊外県	1	0.10
			ムハルダ(54)	1	0.10
ラッカ県(11)	1	0.10	マンビジュ(50)——アレツボ県	1	0.10
ダルアー県(12)	1	0.10	ダウンマル(24)——ダマスкас県	1	0.10
クネイトラ県(13)	0	0			
スワイダー県(14)	0	0			
デイル・ゾール県(15)	0	0			
計	1000	100.00		1000	100.00

(注) 質問票では、県(muḥāfaza)の記入欄がなく、都市(markaz) > 街区(ḥayy)、地域(markaz) > 村(balda)の記入欄のみからなっていたため、誤記が目立った。

#### 24. 世帯人数

	人	%
1人	12	1.20
2~3人	122	12.20
4~5人	272	27.20
6~7人	276	27.60
8~9人	160	16.00
10~12人	116	11.60
13~15人	26	2.60
16~20人	9	0.90
21人以上	7	0.70
計	1000	100.00

#### 25. 世帯主との関係

	人	%
(1) 世帯主(本人)	326	32.60
(2) 配偶者	211	21.10
(3) 扶養者	442	44.20
(4) その他	21	2.10
計	1000	100.00

#### 26. 現在の社会的状態(婚姻の有無)

	人	%
(1) 未婚者	619	61.90
(2) 既婚者	337	33.70
(3) 配偶者と死別	22	2.20
(4) 離婚者	22	2.20
計	1000	100.00

27. 貴方は自分を宗教的にどのように表現しますか？

	人	%
イスラーム教徒	885	88.50
キリスト教徒	84	8.40
チェルケス系キリスト教徒	3	0.30
ヤズイーディー派	9	0.90
世俗主義者	17	1.70
ドゥルーズ派	1	0.10
ゾロアスター教徒	1	0.10
計	1000	100.00

28. 母語

	人	%
(1) アラビア語	883	88.30
(2) ペルシャ語	0	0.00
(3) トルコ語	2	0.20
(4) クルド語	74	7.40
(5) 英語	0	0.00
(6) フランス語	0	0.00
その他にあれば書いてください。		
(7) シリア語	17	1.70
(8) チェルケス語	4	0.40
(9) アラム語	1	0.10
(10) ヤズィード語	7	0.70
(11) アルメニア語	3	0.30
(12) その他	9	0.90
計	1000	100.00

29. 最終学歴

	人	%
(1) 低学歴(文盲)	32	3.20
(2) 低学歴(読書可)	9	0.90
(3) 小学校	69	6.90
(4) 中学校・技術科学校	44	4.40
(5) 高等学校	101	10.10
(6) 中等専門学校	99	9.90
(7) 大学在学中	435	43.50
(8) 大学卒	169	16.90
その他にあれば書いてください		
(9) 大学院	42	4.20
計	1000	100.00

30-33. 貴方の職業(複数の職業に従事する場合、もっとも主要な職業)

30. 職種																	
(1) 管理職・事務職		(2) 技術者・専門家		(3) サービス・販売		(4) 農業労働者		(5) 生産労働者		(6) 学生		(7) 無職		無回答		計	
人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
122	12.20	84	8.40	77	7.70	30	3.00	60	6.00	370	37.00	118	11.80	139	13.90	1000	100.00
31. 雇用形態																	
(1) 雇用主		(2) 自営業		(3) 賃金労働者		(4) 無給家族労働者		(5) 無職		(6) その他						計	
人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%		%		%	人	%
51	51.00	185	18.50	213	21.30	8	0.80	367	36.70	176	17.60					1000	100.00
32. 商業部門																	
(1) 国営		(2) 民間		(3) 協同組合		(4) その他										計	
人	%	人	%	人	%	人	%		%		%		%		%	人	%
217	21.70	354	35.40	9	0.90	420	42.00									1000	100.00
33. 産業部門																	
(1) 農業・畜産業		(2) 製造業		(3) 建設業		(4) 商業、ホテル業、飲食業		(5) 運輸業、通信業		(6) その他						計	
人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%		%		%	人	%
80	8.00	76	7.60	55	5.50	114	11.40	82	8.20	593	59.30					1000	100.00

34. 貴方は世帯においてもっとも主要な稼ぎ手ですか？

	人	%
(1) はい	228	22.80
(2) いいえ	712	71.20
計	100	100.00

→質問 39

35-38. 貴方の世帯におけるもっとも主要な稼ぎ手の職業(複数の職業に従事する場合、もっとも主要な職業)

35. 職種																	
(1) 管理職・事務職		(2) 技術者・専門家		(3) サービス・販売		(4) 農業労働者		(5) 生産労働者		(6) 学生		(7) 無職		無回答		計	
人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
133	18.68	121	16.99	69	9.69	77	10.81	96	13.48	5	0.7	31	4.53	180	25.28	712	100.00
36. 雇用形態																	
(1) 雇用主		(2) 自営業		(3) 賃金労働者		(4) 無給家族労働者		(5) 無職		(6) その他		無回答				計	
人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%		%	人	%
102	14.33	215	30.20	188	26.40	1	0.14	30	4.21	140	19.66	36	5.06			712	100.00
37. 商業部門																	
(1) 国営		(2) 民間		(3) 協同組合		(4) その他		無回答								計	
人	%	人	%	人	%	人	%	人	%		%		%		%	人	%
294	41.29	323	45.37	15	2.11	42	5.90	38	5.34							712	100.00

38. 産業部門																			
(1) 農業・畜産業		(2) 製造業		(3) 建設業		(4) 商業、ホテル業、飲食業		(5) 運輸業、通信業		(6) その他		無回答				計			
人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%			人	%
111	15.59	111	15.59	76	10.67	93	13.06	82	11.52	203	28.51	36	5.06					712	100.00

39. 過去 12 ヶ月の貴方の平均月収。

	人	%
(1) 無収入	137	13.70
(2) 5,000 ポンド以下	91	9.10
(3) 5,000～15,000 ポンド	376	37.60
(4) 15,000～25,000 ポンド	153	15.30
(5) 25,000～35,000 ポンド	80	8.00
(6) 35,000～45,000 ポンド	23	2.30
(7) 45,000 ポンド以上	40	4.00
(8) わからない	100	10.00
計	1000	100.00

## Research Report Series

- |      |                             |                 |              |
|------|-----------------------------|-----------------|--------------|
| No.1 | 日本人の対中東・イスラム観               | —現地長期滞在者—       | 吉年 誠         |
| No.2 | 日本人の対中東・イスラム観               | —駐在経験をもつビジネスマン— | 谷川達夫         |
| No.3 | 日本人の対中東・イスラム観               | —開発援助関係者—       | 吉年 誠         |
| No.4 | シリア・アラブ共和国における全国世論調査(2007年) |                 | 青山弘之<br>高岡 豊 |

本調査における質問票および調査によって得られたデータの単純集計の結果は、プロジェクトのホームページ(<http://www.econ.hit-u.ac.jp/~areastd/research.htm>)上で掲載されています。



**編業・プロジェクト事務局**

〒186-8601 国立市中2-1  
一橋大学・東キャンパス  
マーキュリータワー5階3507室

URL: <http://www.econ.hit-u.ac.jp/~areastd/>

研究代表者：加藤 博  
一橋大学大学院経済学研究科教授

印刷：ゴトー印刷

---